



# えほんってたのしいよ

令和2年5月8日  
こども園さかえ  
編集 成田友香理

子ども達は絵本が大好きです。りす組では朝の会の後や午睡の前、それに活動の合間などにも毎日読み聞かせを行っています。その他にも子ども達は、いつでも自由に自分の好きな絵本を棚から出して見えています。子ども達が物事に集中できる時間はそれほど長くありませんが、絵本の読み聞かせを習慣化することで次第に集中力が身につく最後まで夢中になって聞いてくれています。食べ物や動物、乗り物などの「物の絵本」、リズムカルな言葉や擬音が出てくる「音の響きを楽しむ絵本」、手遊びやわらべ歌、いないいないばあなどの「遊びを楽しむ絵本」が大人気で、読み終えた後でもお気に入りの絵本には「もういっかい」とリクエストの声がかかる事もあるんですよ。(o)

さて、今年度のりす組さんの月間絵本は「みみちゃんえほん」です。これまでのお話絵本から、コーナーが色々ある総合絵本に変わりました。基本的な生活習慣をテーマに心身の成長、発達に合わせて五感に働きかける楽しい絵本です。これまでみんなで一緒に何度も読んだ大好きなみみちゃんえほんを、初めて一人ひとりに配り、自由に見た時の様子をご紹介します。一人でちゃんと見られるかしら、と心配する保育者を気にも留めず、自主的にページを開いて、ワクワクしながら絵本を楽しんでいる子ども達です。

よいしょ



手と指先と全身も使って、一生懸命ページを開いています。子ども達が、自分でめくりやすいページになっています。

ぼくっ  
おいしーい



美味しそうな苺をつまんで、食べるまねっこをしています。



何度も大好きな働く車のページを開いて、真剣に見ています。あれっ今日のTシャツと一緒にですね(o)



♪咲いた、咲いた  
チューリップの花  
が

チューリップを見つけて、手遊びをしています。ちゃんとお歌も歌っています。

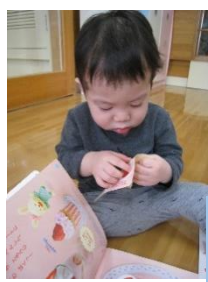
ふわふわ



猫とハリネズミの、感触の違いを楽しんでいます。



千ク千ク



指先に集中してシールをペタッパコ！貼る場所もちゃんと考えています。

ぷー



♪だるまさん、だるまさん、笑うと負けよ、あっぷっぷー！自分の顔を鏡の部分に写して、あっぷっぷーの顔を確認しています。



へへっ  
かわいいでしょ

みみちゃんえほんは月末に持ち帰ります。保護者の皆さまからは4月の絵本について連絡ノートを通して、「お家でも喜んでみていました」「とても気に入って寝る時まで離しませんでした」などの嬉しいコメントが寄せられました。絵本からは語彙力や読解力、想像力や集中力が身に付きます。「上手く読もう」「教育に役立てよう」と考え過ぎず、まずは一緒に絵本を楽しんで、お家でも沢山読み聞かせをしてあげて下さい。膝に抱っこしても、向い合せでもオッケーです。子どもの反応を見ながらペースを合わせて読み進めましょう。寝かしつけのために読んであげるのもお勤めです。子どもは読み聞かせが寝る合図だと認識するので、スムーズに眠りにつくことができます。新しい言葉を次々に覚え、自分の感じた事、言いたいことを言葉で表せるようになって来たこの時期だからこそ、一緒に絵本に触れる時間を、大切にしたいですね。